

「防災特別授業を受けました」

一年二組 山元 里紗

12月8日に防災特別授業を受けました。その時にバク残った言葉が、「笑顔」です。私が地震や津波にあったら、ぜひ、良い笑顔とすることができないと思います。なのに、スマトラ沖地震にあった子供たちはみんな笑顔でいるのです。私はなぜ、こんなにも大きな地震にあったのに、笑顔でいられるのだろうかと疑問に思いました。

一つわかったことが、人々のまぶなです。士士え合いなど人々のまぶながあるから、このように笑顔でいられるのだと思います。

地震は人々の大切なものすべてをうしなわせるのかと思っていかけたけど、逆に、みんなにまぶなというものをあたえてくれたのだと私は思いました。

このように考えられるような話をしてください。たまたま防災教育支援会の人たちには、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

No. 2

山元

うごかしました。これからもこの話をいかし  
てがんばっていきたいです。